

## 平成26年第3回木津川市議会定例会開会あいさつ

みなさん、おはようございます。

本日ここに、平成26年第3回木津川市議会定例会をお願いいたしましたところ、議員の皆様には何かとご多用のところご出席を賜り、厚く御礼を申し上げます。

さて今年の夏は、例年になく雨の日が多く、残暑が続いております。議員の皆様にはくれぐれも体調にご留意いただきますようお願い申し上げます。

まず最初に、台風11号や、全国で局地的に生じております集中豪雨などにおきまして、被災されました皆様方に、心からのご冥福とお見舞いを申し上げますとともに、1日も早い復興・復旧を心よりお祈り申し上げます。

次に、市の夏の風物詩となっております木津川市夏祭りにおきましては、関係する多くの皆様方のご協力のおかげをもちまして、何よりも無事に、そして成功裏に終えることができました。

市民の皆様を中心に、約4万8千人の方々楽しんでいただくことができました。

ここに改めまして、ご協力いただきました多くの関係各位の皆様に、厚く御礼を申し上げます次第でございます。

それでは、本定例会冒頭の貴重なお時間をいただきまして、市政の状況などにつきましてご報告させていただきます。

先ずはじめに、木津川市におきましても、8月9日、10日には台風11号が、8月24日には局地的な豪雨に見舞われました。

市が把握しております被害といたしましては、台風11号におきましては、建物の一部損壊、道路の冠水や崩壊など21件、局地的豪雨におきましては、道路の崩壊など、10件ございました。

特に台風11号におきましては、市として初めての避難勧告を行い、合計で59世帯、116名の方が避難されたところでございます。

幸いにも、国土交通省や、消防団、建設業協会をはじめ、多くの方々のご協力をいただき、人的な被害を出すことなく、対応することができました。

今後も、市民の皆様の安全・安心の確保に向け、内水排水ポンプの増設などのハード面での整備を進めるとともに、本年度は新たに、国土交通省近畿地方整備局と災害協定を、Jパックス株式会社、セツカートン株式会社と避難所で活用できる段ボール製の間仕切りや簡易ベッドの提供協定を、株式会社喜多重機興業と所有される施設を避難所として活用させていただくための協定を、全国防災共助協会と手持ちのスマートフォンを活用することで付近の避難場所を知ることができる防災AR事業に関する協定を府内で初めて締結するなど、災害への備えを進めております。

また、明後日に、木津川市中央体育館をメイン会場として実施されます京都府総合防災訓練とあわせて、市民参加型の防災訓練を実施するなど、市民の皆様と共に防災に対する取り組みを進めてまいりますので、更なるご協力をお願い申し上げます。

なお、京都府内で特に被害が大きかった福知山市に対しましては、被災ごみの撤去や、防疫などに、本日までに延べ124名の職員を派遣し、復旧に向けた取り組みに協力をさせていただいておりますので、ご報告させていただきます。

続きまして、行財政改革への取り組みについて、ご報告申し上げます。

現在、木津川市は、普通交付税の特例を受けておりますが、平成28年度から5年間で段階的に減額され、平成32年度をもって終了となり、その後は、平成26年度の算定ベースで約13億円の減額となります。

この対策のため、7月に私自身が講師となって、全職員を対象として研修を実施いたしました。

今後も職員一丸となり、聖域なき歳出予算の見直しや、企業誘致をはじめとする歳入の確保など、より一層の行財政改革を進め、私たちが先人たちから引き継いだこのすばらしい木津川市を、健全な状態で子や孫の世代に引き継いでまいりたいと考えているところでございます。

次に、木津川アート2014について、ご報告申し上げます。

今回は、11月2日から15日までの14日間、大里・曾根山・兜台・相楽台を中心に、テーマを「まち百年の邂逅」といたしまして、関西文化学術研究都市の開発によりできた新しいまちと、昔ながらのまちを会場として開催いたします。

これまで同様、日常的な空間に芸術作品を展示することで、既存の文化、景観、伝統などが持つ魅力と、現代アートの持つ魅力が融和・融合し、新たに創造されます総合文化・観光資源を広く全国的に発信してまいります。

木津川アートは、現代アートのイベントでありながら、市民の皆様をはじめ地域住民の皆様の積極的な参加・参画が、開催地域の活性化につながっているまちづくり事業でもございます。

現在、出展作家の展示箇所もほぼ決まり、複数の作家が市内で制作活動をはじめていただいておりますし、ボランティアによる展示箇所の掃除など、開催に向けた準備が進んでいるところでございます。

議員の皆様をはじめ、多くの市民の皆様にも、是非とも足を運んでいただきたいと願っております。

さて、本定例会にご提案いたしております、議案につきましては、お手元にお届けいたしておりますとおり、同意3件、認定11件、議案14件、報告6件となっております。

詳細につきましては、後ほど、ご説明させていただきますので、よろしくご審議いただき、全議案、ご同意、ご議決いただきますようお願い申し上げます。簡単ではございますが、今定例会の開会のごあいさつとさせていただきます。